

(様式1)

福島市 帰還・移住等環境整備事業計画 令和5年度進捗状況(契約状況)報告 総括表

令和6年3月末時点

(千円)

福島市 交付分	執行 年度	交付額 (国費)	契約済額 (国費相当額)
	25	0	0
	26	52,716	50,921
	27	113,143	95,028
	28	581,150	469,375
	29	743,404	728,161
	30	997,778	1,182,994
	R1	660,637	410,264
	R2	505,940	285,087
	R3	107,549	93,339
	R4	105,461	94,017
	R5	116,766	106,007
合 計		3,984,544	3,515,193

<参考>	福島市帰還・移住等環境整備交付金基金残高	福島市帰還・移住等環境整備交付金基金の利息額
------	----------------------	------------------------

(注)
1 基金を造成しない場合は、「基金残高」「基金の利息額」欄については、記載は不要です。
2 「契約済額」は、契約に加え、交付決定、協定等により金額及び相手先が明確になっているものの国費相当額を含みます。

省庁名

内閣府

令和6年3月末時点

(千円)

No.	事業番号					事業名	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/ 間接	継続/ 完了	基金/ 単年度	全体 事業費	全体 事業期 間	年度	交付額 (国費)	事業間流 用(国費)	執行額 (契約額の 国費相当 額)	執行差額 (国費相当 額)	事業の進捗状況	
1	(3)	-23	-1	-	-	農作物・食品放射能測定事業	福島市	市	福島市	直接	継続	単年度	679,892	26 ~ R5	25				0		平成26年8月、食品を切り刻まずに測定することができる「非破壊式放射能測定器」を購入し測定を開始。 平成28年11月、非破壊式放射能測定装置について点検業務を委託しました。 年度を通して、農作物・食品等の放射能測定を実施し、食に対する不安を軽減。平成28年9月ゲルマニウム半導体検出器に対する点検。平成29年3月、非破壊式放射能測定装置に対する点検。 年度を通して、農作物・食品等の放射能測定を実施し、食に対する不安を軽減。平成29年7月ゲルマニウム半導体検出器に対する点検。平成30年2月、非破壊式放射能測定装置に対する点検。 年度を通して、農作物・食品等の放射能測定を実施し、食に対する不安を軽減。ゲルマニウム半導体検出器に対する点検及び非破壊式放射能測定装置に対する点検。 年度を通して、農作物・食品等の放射能測定を実施し、食に対する不安を軽減。ゲルマニウム半導体検出器に対する点検及び非破壊式放射能測定装置に対する点検。 年度を通して、農作物・食品等の放射能測定を実施し、食に対する不安を軽減。ゲルマニウム半導体検出器に対する点検及び非破壊式放射能測定装置に対する点検。 年度を通して、農作物・食品等の放射能測定を実施し、食に対する不安を軽減。ゲルマニウム半導体検出器に対する点検及び非破壊式放射能測定装置に対する点検。 年度を通して、農作物・食品等の放射能測定を実施し、食に対する不安を軽減。ゲルマニウム半導体検出器に対する点検及び非破壊式放射能測定装置に対する点検。
															26	18,887		18,874	13		
															27	1,166		1,166	0		
															28	125,522		120,683	4,839		
															29	88,006		86,069	1,937		
															30	88,257		79,920	8,337		
															R1	96,932		94,267	2,665		
															R2	82,235		80,182	2,053		
															R3	55,784		54,651	1,133		
															R4	56,730		56,246	484		
															R5	66,373		65,845	528		
															累計	679,892	0	657,906	21,989		
2	(3)	-23	-2	-	-	放射線量マップ作成事業	福島市	市	福島市	直接	完了	単年度	24,039	26 ~ 27	25				0		平成27年3月、市内全域の放射線量を手測りや走行サーベイにより測定を行い、放射線量マップを作成。
															26	12,600		10,512	1,688		
															27	11,439		10,619	820		
															28				0		
															29				0		
															R1				0		
															R2				0		
															R3				0		
															R4				0		
															R5				0		
															累計	24,039	0	21,531	2,508		
															3	(3)	-23	-3	-	-	
26	19,656		19,631	25																	
27	1,748		982	766																	
28	7,883		7,787	96																	
29	20,680		20,403	287																	
30	5,488		5,439	49																	
R1	8,573		7,343	1,230																	
R2	5,343		4,561	782																	
R3	3,927		3,720	207																	
R4	3,630		3,376	254																	
R5	6,351		5,314	1,037																	
累計	83,289	0	78,561	4,733																	
4	(3)	-23	-4	-	-	環境放射線量測定事業	福島市	市	福島市	直接	継続	単年度	384,432	28 ~ R5	25				0		年度を通して、市内全域の空間放射線量の定期的な測定・公表、放射線量マップを作成し、放射線に対する不安を軽減。 年度を通して、市内全域の空間放射線量の定期的な測定・公表、放射線量マップを作成し、放射線に対する不安を軽減。 年度を通して、市内全域の空間放射線量の定期的な測定・公表、放射線量マップを作成し、放射線に対する不安を軽減。 年度を通して、市内全域の空間放射線量の定期的な測定・公表、放射線量マップを作成し、放射線に対する不安を軽減。 年度を通して、市内全域の空間放射線量の定期的な測定・公表、放射線量マップを作成し、放射線に対する不安を軽減。 年度を通して、市内全域の空間放射線量の定期的な測定・公表、放射線量マップを作成し、放射線に対する不安を軽減。 年度を通して、市内全域の空間放射線量の定期的な測定・公表、放射線量マップを作成し、放射線に対する不安を軽減。 年度を通して、市内全域の空間放射線量の定期的な測定・公表、放射線量マップを作成し、放射線に対する不安を軽減。 年度を通して、市内全域の空間放射線量の定期的な測定・公表、放射線量マップを作成し、放射線に対する不安を軽減。 年度を通して、市内全域の空間放射線量の定期的な測定・公表、放射線量マップを作成し、放射線に対する不安を軽減。
															26				0		
															27				0		
															28	56,475		53,532	2,943		
															29	48,492		46,377	2,115		
															30	48,883		47,951	932		
															R1	50,892		42,424	8,468		
															R2	50,973	-15	37,431	13,527		
															R3	45,186		32,368	12,818		
															R4	42,440		31,765	10,675		
															R5	41,229	-123	31,913	9,193		
															累計	384,570	-138	323,764	60,671		
5	(3)	-24	-1	-	-	放射線相談員配置事業	福島市	市	福島市	直接	継続	単年度	25,398	26 ~ R5	25				0		年度を通して、放射能・放射線と健康にかかる相談員を配置し、健康不安を軽減。 年度を通して、放射能・放射線と健康にかかる相談員を配置し、健康不安を軽減。 年度を通して、放射能・放射線と健康にかかる相談員を配置し、健康不安を軽減。 年度を通して、放射能・放射線と健康にかかる相談員を配置し、健康不安を軽減。 年度を通して、放射能・放射線と健康にかかる相談員を配置し、健康不安を軽減。 年度を通して、放射能・放射線と健康にかかる相談員を配置し、健康不安を軽減。 年度を通して、放射能・放射線と健康にかかる相談員を配置し、健康不安を軽減。 年度を通して、放射能・放射線と健康にかかる相談員を配置し、健康不安を軽減。 年度を通して、放射能・放射線と健康にかかる相談員を配置し、健康不安を軽減。 年度を通して、放射能・放射線と健康にかかる相談員を配置し、健康不安を軽減。
															26	1,573		1,504	69		
															27	2,573		2,537	36		
															28	2,573		2,564	9		
															29	2,573		2,540	33		
															30	2,629		2,577	52		
															R1	2,633		2,633	0		
															R2	2,592	15	2,606	1		
															R3	2,652		2,600	52		
															R4	2,661		2,630	31		
															R5	2,813	123	2,935	1		
															累計	25,272	138	25,130	284		
うち県交付分															25	0	0	0	0		
															26	0	0	0	0		
															27	0	0	0	0		
															28	0	0	0	0		
															29	0	0	0	0		
															30	0	0	0	0		
															R1	0	0	0	0		
															R2	0	0	0	0		
															R3	0	0	0	0		
															R4	0	0	0	0		
															R5	0	0	0	0		
															累計	0	0	0	0		
うち市町村交付分															25	0	0	0	0		
															26	52,716	0	50,921	1,795		
															27	16,926	0	15,304	1,622		
															28	192,453	0	184,566	7,887		
															29	159,761	0	155,389	4,372		
															30	145,257	0	135,887	9,370		
															R1	159,030	0	146,667	12,363		
															R2	141,743	0	124,780	16,963		
															R3	107,549	0	83,359	24,210		
															R4	105,461	0	94,017	11,444		
															R5	116,766	0	106,007	10,759		
															累計	1,197,082	0	1,106,877	90,185		
県・市町村交付分 合計															1,197,082	0	1,106,877	90,185			

(注)

1「事業番号」「事業名」「地区名」「施設名」「交付団体」「事業実施主体」「直接/間接」「全体事業費」「全体事業期間」欄には、佛道環境整備事業計画の記載に合わせて記入してください。

2「継続/完了」欄には、継続、完了、廃止のいずれかを記入してください。

3「基金/単年度」欄には、基金、単年度のいずれかを記入してください。

4「執行額(国費)」欄には、既に交付された国費を佛道環境整備事業計画の年度別に記入してください。

5「事業の進捗状況(欄)」は、事業の開始、完了等がわかるよう簡潔に記載してください。なお、年度を区別して記載する必要はありません。

6「執行差額(国費相当額)」欄は、自動計算(交付額(国費)＋事業間流用額(国費)－執行額(契約額の国費相当額))されます。

令和6年3月末時点

[illegible]